

(写)

樽産振第56号  
令和元年5月22日小樽市中小企業振興会議  
会長 李 濟 民 様

小樽市長 迫 俊 哉

## 諮 問 書

昨今の中小企業を取り巻く環境は、少子高齢化の進行に伴う生産年齢人口の減少により人手不足が深刻化しているほか、中小企業経営者の高齢化と後継者不足などの状況から、これまで培ってきた経営資源や地域の産業が失われることへの懸念、また、人工知能やIoTといった第4次産業革命といわれる技術革新など、様々な課題や大きな変化が生じております。

こうした経済や社会の構造変化に対応していくためには、新たな技術を活用した生産性向上の促進や、外部機関と連携していく仕組みを整備するなど、地域が有する強みや資源を最大限活かしながら、多様な課題に対して総合的に支援していく取組が必要と考えております。

中小企業は地域経済の重要な担い手であり、中小企業の成長発展は、地域の活性化を通じたまちづくりにつながることから、中小企業の振興により地域の持続的な発展を図るため、小樽市中小企業振興基本条例に基づき、下記のとおり貴会議に諮問します。

## 記

産学官金等の連携による実効性のある中小企業支援の仕組みづくりについて

以上